

防災に強い街づくりへの取り組み

●都営豊洲五丁目団地自治会災害協力隊の活動紹介：

毎号、五丁目の各災害協力隊の活動レポートを掲載しております。今回は都営豊洲五丁目団地自治会災害協力隊のレポートを紹介させていただきます。



都営豊洲五丁目団地自治会
災害協力隊 大坂隊長

都営災害協力隊は30年の歴史があります。現在の隊員は男子10名、女子5名の計15名で活動しています。仕事の内容としては

深川消防署豊洲出張所の指導によるAED操作訓練



災害協力隊、集合！

月一度の五丁目パトロール、第三日曜日午後8時より2班にわかれ、五丁目全体をパトロールしています。年一度の防火防災訓練、これはアパート全体の災害を想定としての訓練です。初期消火、応急救護、包帯法、たきだしなど。たきだしは全員の手伝いの協力をしていただいております。出席人数は60人くらい参加があります。毎年増えています。また今年2月には消防署災害協力隊高齢者支援センターの協力を得て、高齢者の住宅

を一軒一軒訪問し、災害時の対応を、お風呂の入り方、熱中症の注意など一軒につき30分かけて回りました。その他、みこし接待、喰いしん坊祭り手伝いなど一年忙しく活動しております。

防災耳より情報

東京オリンピック・パラリンピック時における豊洲から有明アリーナまでの入場ルートについて。

東京オリンピック・パラリンピックもあと一年となりました。そこで今話題の一つになっているのが、会場と最寄り駅の入退場ルート「ラストマイル」問題です。

本年6月時点での計画では、一般客はこのルートを入退場とも徒歩とされています。しかし夏の炎天下ではたして耐えられるだろうか？というものです。



また、五丁目六丁目ではラストマイルが生活圏にかかります。豊洲駅のラッシュに拍車がかかるだけで無く、大会期間中の生活物資の配送を担保しなければなりません。さらに治安についても対応する必要があります。今後大会関係者などと協議を進めて参ります。

豊洲五丁目マンション自治会2018(平成30)年9月～2019(令和元)年8月までの主な活動

1. 会議活動
 - (1) 第一回豊洲五丁目マンション自治会総会開催(2019/1/29)
その後、2/13に自治会設立申請、3/1付にて正式認定を受ける。
 - (2) 豊洲五丁目地区開発協議会とともに、合同協議会として第132回(2018/09/8)～第142回(2019/08/10)計11回開催。
平均約25名の参加
 - (5) 主な検討議題
 - ・五丁目内、各種トラブル対応
 - ・五丁目内及び周辺の各種工事/事業の情報収集、及び調整
 - ・喰いしん坊祭りを初めとした各種イベント検討/推進
2. 五丁目地域防災訓練の実施(2018/9/29)
3. 各種街づくりイベント、及び学校行事への参加
4. 加盟各団体への参加
 - ・豊洲地区運河ルネッサンス協議会

※本紙へのお問い合わせ等の連絡先は以下のとおりです。FAXがEメールにてお願いします。なお、豊洲五丁目マンション自治会の定例会議の傍聴はどなたでも行えます。詳しくは、各管理組合、または小山までご連絡ください。

■豊洲五丁目マンション自治会 小山 FAX:03-6893-4513 e-mail:koyama@k-ivos.com

無料地域 SNS 「PIAZZA」
<https://www.piazza-life.com/>

豊洲五丁目マンション自治会の情報を無料地域 SNS 「PIAZZA」で配信しています。将来は「5丁目の回覧板」をめざし実証実験中です。ご意見ご感想をお待ちしています。

豊洲5丁目街づくりニュース No.19

令和元年8月31日《発行》豊洲五丁目マンション自治会

ごあいさつ

令和元年8月吉日
豊洲五丁目マンション自治会会長
小山 壽久



平成2月13日地域振興課に町会・自治会設立届書提出

豊洲五丁目マンション自治会を代表し、ごあいさつをかね、活動概要の報告をさせていただきます。

豊洲五丁目マンション自治会が江東区に正式認定されました。

皆様のご協力により、本年1月29日に第一回総会を開催し、この総会議事録、および同意署名者リスト等を江東区に提出、本年3月1日付にて「町会・自治会認定書」を拝受しました。これをもって本会は豊洲地区(豊洲・塩浜・枝川・潮見・東雲・有明)における江東区認定第45番目の町会・自治会となりました。

会員数は会員・準会員(メトロコープ第一豊洲、メトロコープ第二豊洲、グランアルト豊洲、豊洲シエルタワー)を含め現在360世帯です。この他、パークホームズ豊洲ザ・レジデンス様からもすでに502世帯の同意署名をいただいております。来年度は800世帯を超える規模になる見込みです。

前身の豊洲五丁目連絡協議会発足から17年、自治会化の活動をはじめ6年を要しました。

なお本年度(本年1月～令和2年3月)は下記の役員・事務局体制で努めさせていただきます。

- <会員>
メトロコープ第一豊洲管理組合、メトロコープ第二豊洲管理組合、グランアルト豊洲管理組合、有限会社沢真、有限会社寿和企画
- <準会員>
豊洲シエルタワー管理組合
- <賛助会員>
豊洲五丁目地区開発協議会
- <役員>
会長 小山 壽久 (メトロコープ第一豊洲) 副会長 河野 晴彦 (メトロコープ第一豊洲)
副会長 金谷 賢一 (メトロコープ第二豊洲) 副会長 和田 洋行 (プランア) (メトロコープ第一豊洲)
監事 早稲田 寧 (メトロコープ第一豊洲)
- <事務局>
事務局長 陣内 康則 (プランア) (メトロコープ第一豊洲) 会計 石井 研一 (メトロコープ第一豊洲)
広報 小山 壽久 (メトロコープ第一豊洲)
スタッフ 池田 恒男 (メトロコープ第二豊洲) スタッフ 近澤 久美 (メトロコープ第一豊洲)
加藤 太造 (メトロコープ第二豊洲)

本自治会の特長と志すこと

本自治会の特徴は、実質的にマンション管理組合によって構成されている点です。マンション管理組合は区分所有法の定めによって作られる強制団体で、その主な目的はマンションの資産管理とされています。一方、町会・自治会は地域のコミュニティの醸成が目的ですので、両者は相容れないことになります。

しかし当地のようにマンションのような集合住宅が林立する街において、これでは地域としてのコミュニティ活動ができなくなってしまいます。

このため前身の豊洲五丁目連絡協議会という任意団体を結成し、活動を進めてきたのですが、行政とのオフィシャルな連携がないことで、様々な不利益を被ってきました。

そこで、あくまでも世帯が参加する自治会としますが、実質的に各管理組合を取りまとめ役となることで、両者の隔たりを埋める方法をとることにしました。

また、行政のルールその他の理由で、豊洲五丁目都営団地自治会やご都合がまだいただけないマンションを含むことが出来ませんが、五丁目の結束は「豊洲五丁目地区合同協議会」として、現在も連絡協議会方式にて全員参加で毎月の会議を進めております。

このように従来の規定を様々なアイデアによって現実的なものにし、五丁目をさらに安全で住みやすい街にしたいと思っております。豊洲市場の開場、ぐるり公園活用の本格活用へ続き、来年4月には14,000人を擁する豊洲駅前ビルが竣工、7月にはいよいよ東京オリ・パラが開催されます。いずれも五丁目に深く係わる事業です。

街は誰かによって作られるものではありません。自分たちで作るんだ、というご認識をいただき、将来の豊かな五丁目を皆さまのご協力を得ながら作り上げたいと思っております。引き続きよろしくお願いいたします。



平成31年1月29日 豊洲五丁目マンション自治会第一回総会役員・事務局一同、於シビックセンター

豊洲五丁目地区、および周辺の街づくり動向

豊洲五丁目地区やその周辺では新しく植えられた“まちの機能”が次々と定着、あるいは開花しつつあります。より安心、安全で豊かな街づくりを実現させるため、また“自らの手でまちを整える”ためには、みなさま一人ひとりのご理解とお力が必要です。地域の状況を参考にいただき、豊洲五丁目地区の街づくりにご協力ください。

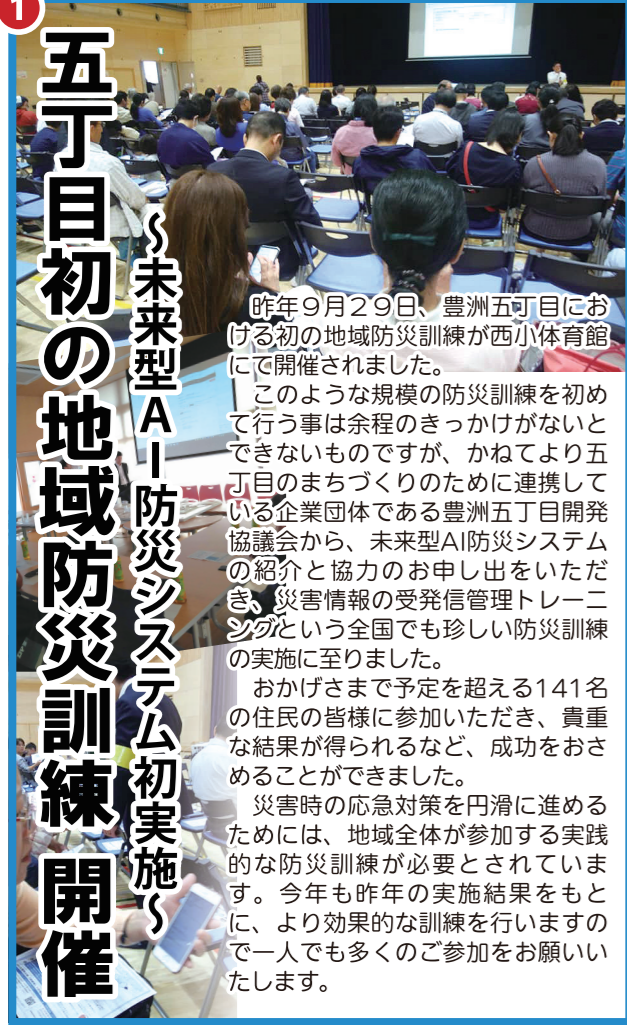
1 五丁目初の地域防災訓練開催

未来型AI防災システム初実施

昨年9月29日、豊洲五丁目における初の地域防災訓練が西小体育館にて開催されました。このような規模の防災訓練を初めて行う事は余程のきっかけがないとできないものですが、かねてより五丁目のまちづくりのために連携している企業団体である豊洲五丁目開発協議会から、未来型AI防災システムの紹介と協力のお申し出をいただき、災害情報の受発信管理トレーニングという全国でも珍しい防災訓練の実施に至りました。

おかげさまで予定を超える141名の住民の皆様に参加いただき、貴重な結果が得られるなど、成功をおさめることができました。

災害時の応急対策を円滑に進めるためには、地域全体が参加する実践的な防災訓練が必要とされています。今年も昨年の実施結果をもとに、より効果的な訓練を行いますので一人でも多くのご参加をお願いいたします。



2 パークホームズ豊洲ザレジデンス餅つき大会とお花見

今年で入居2年目になりました。若いご家族が多く、管理組合主催のイベントも精力的に開催されています。今年1月14日に初めて餅つき大会を開催しました。3月31日には2回目となるお花見を開催。

年ごとにマンションコミュニケーションの充実がはかられ、また本会への入会もご決定いただきました。五丁目の大きな力としてますます期待が高まります。



3 豊洲西小学校今年で開校5年目になります

平成27年(2015)に開校した西小学校も今年で開校5年目になります。開校当時の新一年生は113名、今年の新一年生は149名で、全校児童数も274名から773名になりました。また、増築工事も本年11月から開始が予定され、令和3年(2021)中に完成、プランズタワー豊洲竣工後の令和4年(2022)～5年(2023)には全校児童数1,300名規模の小学校になる見込みです。これから益々大きくなる西小学校と児童を、皆さんで支えていきましょう。

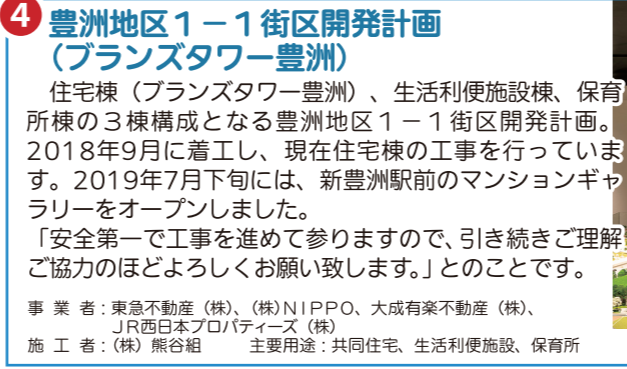


4 豊洲地区1-1街区開発計画(プランズタワー豊洲)

住宅棟(プランズタワー豊洲)、生活利便施設棟、保育所棟の3棟構成となる豊洲地区1-1街区開発計画。2018年9月に着工し、現在住宅棟の工事を行っています。2019年7月下旬には、新豊洲駅前マンションギャラリーをオープンしました。

「安全第一で工事を進めて参りますので、引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。」とのことです。

事業者：東急不動産(株)、(株)NIPPO、大成有楽不動産(株)、JR西日本プロパティーズ(株)
 施工者：(株)熊谷組 主要用途：共同住宅、生活利便施設、保育所



2022年3月末 竣工予定

5 豊洲ぐるり公園、指定管理者決定と東電堀(正式名：東雲運河)

昨年4月1日をもって全面開園した豊洲ぐるり公園は、豊洲パークマネジメントJVが指定管理者として管理運営を行う事になりました。期間は本年4月1日より10年間です。この公園内には東電堀が含まれており、民間事業者の特性が活かされた普段使いできる環境整備が期待されます。これにより水辺の防災拠点化の促進が願われます。



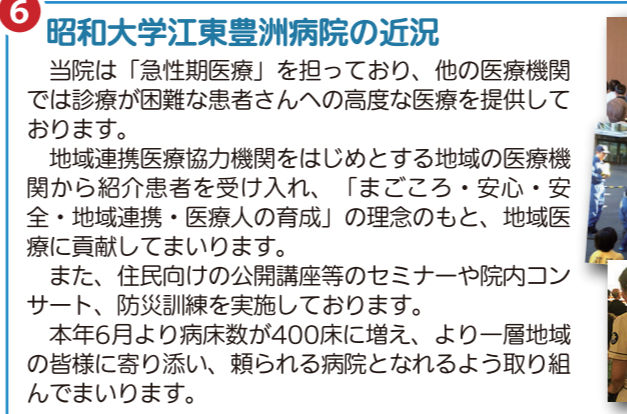
6 昭和大学江東豊洲病院の近況

当院は「急性期医療」を担っており、他の医療機関では診療が困難な患者さんへの高度な医療を提供しております。

地域連携医療協力機関をはじめとする地域の医療機関から紹介患者を受け入れ、「まごころ・安心・安全・地域連携・医療人の育成」の理念のもと、地域医療に貢献してまいります。

また、住民向けの公開講座等のセミナーや院内コンサート、防災訓練を実施しております。

本年6月より病床数が400床に増え、より一層地域の皆様に寄り添い、頼られる病院となるよう取り組んでまいります。



豊洲地区がスマートシティモデル事業先行プロジェクトに選定

◆事業実施体制

豊洲スマートシティ連絡会 〇地方公共団体：東京都・江東区 連携・調整・協議 〇豊洲関連企業：IHI、NTTデータ、清水建設、東京ガス不動産、東京地下鉄、三井不動産、三井物産 〇技術提供企業：TIS、日本総合研究所、日本電気、日立製作所、三井住友銀行、三井住友カード 〇事務局：清水建設、三井不動産	大学・研究機関 東京大学 社会連携 課 国立大学法人 東京大学 交通・都市・国土学 研究所 (社会連携部 課 第2-2階)	地元組織 可会等地元組織 協力要請・連携
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------

国土交通省は本年5月31日、官民共同で新技術やデータを活用しながら都市・地域課題を解決するスマートシティモデル事業について、全国の牽引役となる先駆的な取り組みを行なう「先行モデルプロジェクト」15事業などを選定して公表、豊洲がこの対象区域の一つとなりました。

現在、最先端の技術を取入れた、新しいまちづくりが進められようとしています。

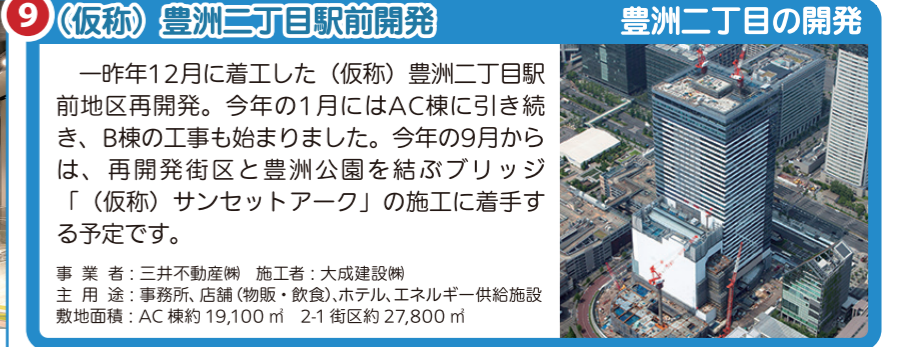
- ストレスフリーな交通・モビリティ
- キャッシュレス化等の推進
- AI防災のエリア展開
- スマートエネルギーシステムの構築
- データ活用によるプランディング
- データプラットフォーム

豊洲スマートシティ連絡会資料より抜粋

9 (仮称)豊洲三丁目駅前開発

—昨年12月に着工した(仮称)豊洲三丁目駅前地区再開発。今年の1月にはAC棟に引き続き、B棟の工事も始まりました。今年の9月からは、再開発街区と豊洲公園を結ぶブリッジ「(仮称)サンセットアーク」の施工に着手する予定です。

事業者：三井不動産(株) 施工者：大成建設(株)
 主用途：事務所、店舗(物販・飲食)、ホテル、エネルギー供給施設
 敷地面積：AC棟約19,100㎡ 2-1街区約27,800㎡



10 (仮称)豊洲六丁目4-2・3街区開発

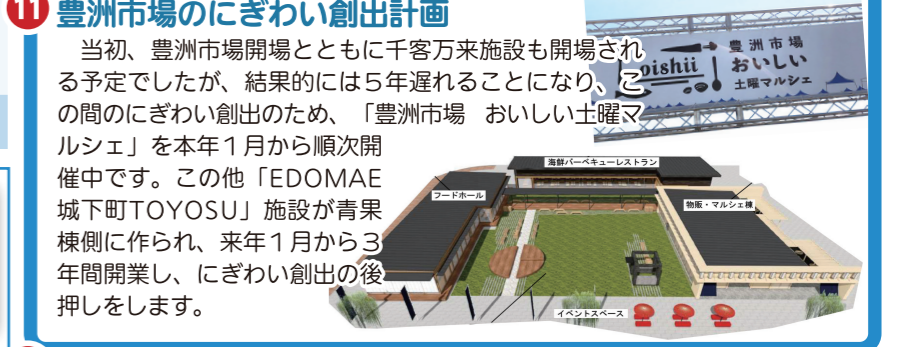
オフィス棟は3月、ホテル棟は8月より着工しています。ホテル棟は、500室超の客室を設け「水辺の景観を活かしたアーバンリゾート」を目指して、最上階に大浴場を併設する予定です。運営は「ドミーイン」などを手掛ける(株)共立メンテナンスが行い、ホテル名は「ラビスタ東京ベイ」となる予定です。

事業者：清水建設(株) 施工者：清水建設(株)
 主用途：4-2街区 オフィス、店舗 4-3街区 ホテル、店舗
 敷地面積：4-2街区オフィス棟約16,000㎡ 4-3街区ホテル棟約8,300㎡



11 豊洲市場のにぎわい創出計画

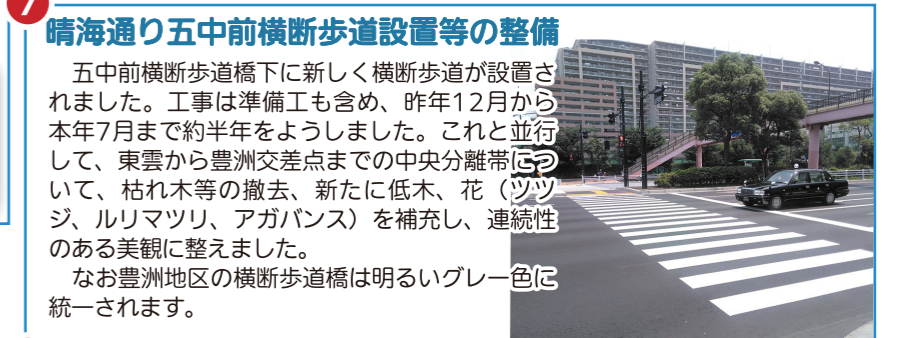
当初、豊洲市場開場とともに千客万来施設も開場される予定でしたが、結果的には5年遅れることになり、との間のにぎわい創出のため、「豊洲市場 おいしい土曜マルシェ」を本年1月から順次開催中です。その他「EDOMAE 城下町TOYOSU」施設が青果棟側に作られ、来年1月から3年間開業し、にぎわい創出の後押しをします。



7 晴海通り五中前横断歩道設置等の整備

五中前横断歩道橋下に新しく横断歩道が設置されました。工事は準備工も含め、昨年12月から本年7月まで約半年を要しました。これと並行して、東雲から豊洲交差点までの中央分離帯について、枯れ木等の撤去、新たに低木、花(ツツジ、ルリマツリ、アガパンサス)を補充し、連続性のある美観に整えました。

なお豊洲地区の横断歩道橋は明るいグレー色に統一されます。



8 ユッキーズの健康体操

健康維持、体力向上のため、高齢者を対象に毎月一回、メトロコブ第一豊洲集会所にて開催しています。頭を使うゲーム性に富んだ内容で、毎回笑いが絶えません。詳しくは毎回掲示されるポスターをご覧ください。

豊洲市場の魚屋さんがお魚料理教室を開催中!

豊洲フォレシア1Fの『ヨガと料理教室のインスタイル』に、『豊洲市場のお魚屋さんの高徳』がコラボして魚料理教室を開催しています。お気軽にご参加下さい。

問合せ先 豊洲市場の魚屋さんが教える「魚料理教室」 | inStyle (インスタイル) 全米ヨガアライアンス認定校
<https://instyle.sc/toyosufish>

